

2017年12月21日

## 味の素(株)、韓国における コンシューマー食品事業拡大を加速 ～(株)農心と合併で粉末スープ生産会社設立に合意～

味の素株式会社（社長：西井孝明 本社：東京都中央区）は、株式会社農心（副会長：辛 東原、代表理事（社長）朴 煥 本社：韓国 ソウル特別市 以下「農心社」と合併による粉末スープ生産会社設立に合意し、本日、合併事業契約を締結しました。資本金は130億ウォン（約13億円）で、出資比率は当社51%、農心社49%です。合併会社は2018年1月に韓国の京畿道（キョンギド）に設立予定で、2019年9月の現地生産品（個食粉末スープ「VONO®」（ヴォーノ）※）発売を目指します。製造は合併会社が行い、販売は韓国味の素株式会社（以下「韓国味の素社」と提携関係にある農心社が行います。これにより、当社は今後、韓国におけるコンシューマー食品事業拡大を加速します。

当社は韓国において1983年にソウル事務所を開設、2003年に加工食品企業および外食向けの調味料の販売促進や技術サポート等を行う韓国味の素社を設立しました。

2006年より家庭用量販店への強い販売力を持つ農心社に風味調味料や個食粉末スープ「VONO®」等の販売を委託し、コンシューマー食品事業を強化しています。当社グループと農心社とは、予てより加工食品（即席麺・スナック菓子）向け事業においても取引があり、良好な関係にあります。

韓国の粉末スープ市場は約580億ウォン（約60億円）で、2014年～2016年の年平均成長率は7%と安定成長を続けています。そのうち韓国味の素社が参入している個食粉末スープ市場は全体の約4割を占め、成長率は26%と市場全体の成長を牽引しており、「VONO®」は70%超の圧倒的なシェアを獲得しています。韓国における個食粉末スープの一人当たり喫食頻度は0.6食/年と日本の約10分の1の水準ですが、近年の朝食パン需要の拡大、一人暮らし世帯増加や女性の社会進出による簡便化ニーズの高まりを背景に、更なる市場拡大が見込まれます。（2016年、当社調べ）



韓国で販売されている個食粉末スープ「VONO®」製品ラインアップ

今回の合併会社設立により、味の素グループの製品開発・生産技術力と、農心社の家庭用市場向け販売力を組み合わせることで、韓国におけるコンシューマー食品事業拡大を加速します。併せて、韓国での現地生産化および原料調達を進めることで、為替影響軽減とコストダウンを実現し、事業構造強化を図ります。

今後は、個食粉末スープの品種拡大、容器入りスープや粉末ソースの展開等、現地生産化を活かした事業の多角化を図り、2022年度には売上高50億円を超えるコンシューマー食品事業規模（2016年度比2.5倍以上）を目指します。

当社は、2017-2019中期経営計画において、食品事業の地域ポートフォリオ強化を通じた確かな成長を重点戦略に掲げています。その中で韓国は Rising Stars と位置付けており、既存品の強化に加えローカルトッププレーヤーとの連携を通じた事業拡大を目指しています。今後も各国・地域の食文化・食習慣に合ったカテゴリ展開を通じて、現地の豊かな食生活に貢献します。

なお、本件が当社の2017年度業績に与える影響は軽微です。

※ 「VONO®」は、味の素グループの海外コンシューマー食品事業におけるスープの統一ブランドです。現在韓国をはじめ、ブラジル・台湾にて展開しています。

#### ■新会社：味の素農心フーズ株式会社

- (1) 所在地：大韓民国 京畿道平澤市（農心社ポソン物流センター敷地内）
- (2) 設立時期：2018年1月（予定）
- (3) 代表者：代表理事（社長） 大谷 直行（おおたに なおゆき）
- (4) 新工場：現地生産品発売 2019年9月（予定）、敷地面積 11,900㎡（予定）
- (5) 従業員数：未定
- (6) 事業内容：個食粉末スープ「VONO®」の生産
- (7) 資本金：130億ウォン（約13億円）
- (8) 出資比率：味の素(株)51%、(株)農心49% \*当社出資額約66億ウォン（約6.9億円）

#### 参 考

##### ■株式会社農心の概要

- (1) 所在地：大韓民国 ソウル特別市 銅雀区
- (2) 設立時期：1965年
- (3) 代表者：副会長 辛 東原（シン ドンウォン）  
代表理事（社長） 朴 竣（パク ジュン）
- (4) 売上高：20,165億ウォン（約2,093億円 2016年）
- (5) 従業員数：4,646人（2017年11月時点）
- (6) 事業内容：即席麺、スナック菓子等製造販売
- (7) 資本金：304億ウォン（約32億円）
- (8) 株主構成：株式会社農心ホールディングス 33%、国民年金公団 12%、  
辛 春浩（シン チュンホ）6%その他個人株主 49%

##### ■韓国味の素株式会社の概要

- (1) 所在地：大韓民国 ソウル特別市 永登浦区
- (2) 設立時期：2003年
- (3) 代表者：共同代表理事（社長） 大谷 直行（おおたに なおゆき）  
共同代表理事（社長） 金 慶漢（キム ギョンハン）
- (4) 売上高：236億ウォン（約24億円 2016年度）
- (5) 従業員数：22人（2017年11月時点）
- (6) 事業内容：①食品原料、調味料、加工食品ならびに健康補助食品の卸売業及び輸出入業務  
②調味料、加工食品ならびに健康補助食品の小売業、通信販売業
- (7) 資本金：10億ウォン（約1億円）
- (8) 株主構成：味の素(株)70%、ヴィクソル社（韓国の合弁相手先）30%

\* 1韓国ウォン=0.1038円（2017年11月末レート）